

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	動物愛護啓発事業			事業番号	011-240
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	動物指導センター 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	動物の愛護及び管理に関する法律 大阪府動物の愛護及び管理に関する条例 堺市動物の愛護及び管理に関する条例			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民 堺市内動物取扱業者	対象数	単位	
			817,441	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	動物の愛護及び管理に関する法律・大阪府動物の愛護及び管理に関する条例・堺市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、飼育者を含む市民及び動物取扱業者を対象として、適正飼養に関する指導や啓発を行い、人と動物の共生できる社会の構築を目指す。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ○飼い犬・飼い猫の引取り ○所有者不明の犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容 ○犬猫譲渡登録制度と収容犬猫の譲渡 ○動物の適正飼養の普及・啓発 ・飼育動物の苦情対応 ・犬猫の適正飼養講習会 ○地域猫活動への支援（8,000円/頭、15頭/団体） ○動物取扱業の登録・届出及び特定動物の飼養・保管許可 			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	補助金：地域猫活動団体			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
11 犬猫返還譲渡率	%	目標値	38	40	32	35
		実績値	24	29		
		達成率	63%	73%		
当該指標を選定した理由		返還及び譲渡を行うことで、殺処分削減につながるため。(令和5年度に令和7年度目標値を改訂)				
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績 ((収容犬猫返還頭数 + 収容犬猫譲渡頭数) / 収容犬猫頭数 × 100) + 3%				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	
12 犬猫譲渡希望者数	人	目標値	90	105	118	
		実績値	69	79		
		達成率	77%	75%		
当該指標を選定した理由		収容された犬猫の譲渡を推進するため、事前登録された飼育希望者数				
目標値の設定根拠・算出方法		譲渡を推進するため、前年希望者数実績の1.5倍				

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	動物愛護啓発事業	事業番号	011-240
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	8,589	12,798	8,767	9,601	28,271
13 財源内訳					
国支出金			0	0	0
府支出金	203	202	200	201	200
市債			0	0	0
その他 (寄附金、繰入金等)	4,549	11,211	7,100	8,323	26,316
受益者負担金(使用料、手数料等)	232	354	255	248	273
一般財源	3,605	1,031	1,212	829	1,482
14 人件費 (b)	49,720	49,720	49,720	49,720	48,540
15 年間経費(c)=(a)+(b)	58,309	62,518	58,487	59,321	76,811

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源
消耗品費	R4 決算	1,073	191	講習会費 (会場等借上料、謝礼金)	R4 決算	29	29
	R5 予算	1,858	300		R5 予算	40	40
地域猫活動を支援するための避妊去勢手術助成金	R4 決算	1,624	162	基金積立金	R4 決算	6,000	0
	R5 予算	2,480	420		R5 予算	10,000	0
通信運搬費	R4 決算	370	370	備品購入費	R4 決算	0	0
	R5 予算	288	87		R5 予算	10,251	0
収容動物治療費、避妊去勢手術費 (手数料)	R4 決算	132	0	会計年度任用職員	R4 決算	0	0
	R5 予算	540	80		R5 予算	92	92
ふるさと納税返礼品作成委託料	R4 決算	296	0	その他 (旅費、使用料等)	R4 決算	77	77
	R5 予算	300	0		R5 予算	2,422	463

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 犬猫譲渡数	頭	28	30
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,539	1,205
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	54,964	40,167
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>民間等のホームページでの情報発信や飼育希望登録のオンライン化などにより犬猫返還譲渡率は上昇した。動物愛護フードバンク (エサ等の寄附) による事業成果 (消耗品費の削減) があり、犬猫の飼養に係る年間経費を下げる事ができた。市で収容される犬猫のうち成猫は、譲渡までの期間が長引く傾向にあるが、動物愛護フードバンクの活用、及びふるさと納税による事業の財源確保に努めた結果、事業全体として費用対効果は改善した。</p>
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>飼い主への終生飼育を含む適正飼養の意識は広がりつつあるが、多頭飼育など不適正な飼育を原因とする飼育放棄が散見される。事前申込制による、集合型の犬猫の適正飼養講習会の実施や堺市動物愛護フェアでの猫との生活体験など適正飼養の啓発に努めた。また、収容犬猫の譲渡推進のため、YouTubeでの譲渡対象猫動画の配信、飼育希望登録のオンライン化、民間との連携による譲渡のブース出展などを行った。成猫の譲渡を推進するための施設の整備や、収容動物の飼育管理及び治療のため、今年度もふるさと納税や動物愛護フードバンクを活用し、その財源確保に努めていきたい。</p>
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------